

1/28
お旗

福井県高浜町にあり、京都府や滋賀県にも近い関西電力高浜原発の3、4号機が、近く再稼働されようとしています。原子力規制委員会が昨年審査を終え、地元の福井県と高浜町が再稼働に同意、福井地裁も再稼働を差し止めた仮処分決定を関西電力の異議申し立てを受けて取り消したことが理由です。周辺には「原発銀座」といわれるほど原発が林立しているのに、集中立地による事故の危険性は検討されていません。高浜町以外の福井県だけでなく京都府や滋賀県の住民も巻き込むのに、避難体制は不十分です。道理のない再稼働の強行は許されません。

福島事故の教訓生かさず

関西電力は高浜原発の3号機は

主張

高浜原発3、4号機

29日にも再稼働させ、4号機も31日以降核燃料を搬入、2月中の再稼働を狙っています。約5年前の東京電力福島第1原発の重大事故の後、長期にわたって全国で運転を停止していた日本の原発が再稼働されるのは、昨年8、9月の九州電力川内原発1、2号機（鹿児島

「合格」した原発は再稼働させる」と推進の姿勢を露骨にしています。各電力会社は原発停止中の火力発電所の燃料費節約などのため再稼働を急いでいます。再稼働は原発事故の被災者の苦しみと国民の不安に背を向けたものです。

だが、その根拠は規制委や関西電力の審査に依り、司法の後退が厳しく批判されています。住民側は高裁に抗告しており、再稼働を急ぐのはその点でも道理がありません。

高浜原発も他の原発同様、地震や津波の想定や事故が起きた場合への備えなど多くの問題があります。なかでも重大なのは、大飯、美浜など周辺の原発を含めた集中立地の危険と不足も突然の停電もありません。高浜原発などを抱える関西電力も同じです。原発再稼働はこれの点でも道理がありません。

道理ない再稼働強行許されぬ

島県に次ぐものになります。

制委の審査を『錦の御旗』のように振りかざしますが、高浜原発はもともと福井地裁が昨年4月、原子炉には近づくこともできず、放射能漏れで周辺の多くの住民は避難生活を続けています。安倍晋三政権は、福島原発事故の教訓を生かさず、原子力規制委の審査に

たが、その根拠は規制委や関西電力の審査に依り、司法の後退が厳しく批判されています。住民側は高裁に抗告しており、再稼働を急ぐのはその点でも道理がありません。

高浜原発も他の原発同様、地震や津波の想定や事故が起きた場合への備えなど多くの問題があります。なかでも重大なのは、大飯、美浜など周辺の原発を含めた集中立地の危険と不足も突然の停電もありません。高浜原発などを抱える関西電力も同じです。原発再稼働はこれの点でも道理がありません。

福島原発では5年近くたって事故は収束せず、事故を起こした原子炉には近づくこともできず、放射能漏れで周辺の多くの住民は避難生活を続けています。安倍晋三政権は、福島原発事故の教訓を生かさず、原子力規制委の審査に

制委の審査を『錦の御旗』のように振りかざしますが、高浜原発はもともと福井地裁が昨年4月、原子炉には近づくこともできず、放射能漏れで周辺の多くの住民は避難生活を続けています。安倍晋三政権は、福島原発事故の教訓を生かさず、原子力規制委の審査に

たが、その根拠は規制委や関西電力の審査に依り、司法の後退が厳しく批判されています。住民側は高裁に抗告しており、再稼働を急ぐのはその点でも道理がありません。

高浜原発も他の原発同様、地震や津波の想定や事故が起きた場合への備えなど多くの問題があります。なかでも重大なのは、大飯、美浜など周辺の原発を含めた集中立地の危険と不足も突然の停電もありません。高浜原発などを抱える関西電力も同じです。原発再稼働はこれの点でも道理がありません。